

わが家でできる風水害対策は？

風水害による被害を最小限に食い止めるには、事前の備えが大切です。ここでは、日頃の備え、気象情報の入手方法など、わが家でできる対策についてまとめました。

台風や集中豪雨がくる前にできることは？

外壁・ベランダ・窓などの備え

- 壁に亀裂や腐りがないか点検しよう
- 雨戸がたつきはないか点検しよう
- プロパンガスのボンベはしっかり固定されているか点検しよう
- 雨どいを掃除し、排水をスムーズにしておこう
- ベランダの植木鉢など、風で飛ばされそうなものを室内へ入れよう
- 窓が割れた時のガラスの飛散を防ぐため、テープを貼ったり、万一の飛来物の飛び込み用に備えてカーテンやブラインドをおろしておこう

損害保険の加入

- 火災保険のなかには、火災だけでなく、台風・暴風や洪水、床上浸水、落雷などで家が損害を受けた場合に補償するものがあります
- 被害にあった後の生活再建に役立つ火災保険の加入をご検討ください

屋根の備え

- 瓦のひび・割れ・すれ・はがれはないか点検しよう
- TVアンテナに緩みやぐらつきがないか点検しよう
- 車庫や物置などのトタン板が風圧で吹き飛ばされないか点検しよう

塀や庭などの備え

- ブロック塀にひび割れや破損がないか点検しよう
- 側溝や排水溝のゴミや木の葉などを取り除き、水はけをよくしておこう
- 庭木に支柱を立てたりして補強をしておこう
- 庭の物干し竿や自転車など、風で飛ばされそうなものを室内へ入れよう
- 住んでいる土地の特徴を把握しておこう(くぼ地か、危険なけがはないかなど)
- 崩れそうながけがあれば、ビニールシートなどで覆い、雨の浸透を防止しておこう

屋内での備え

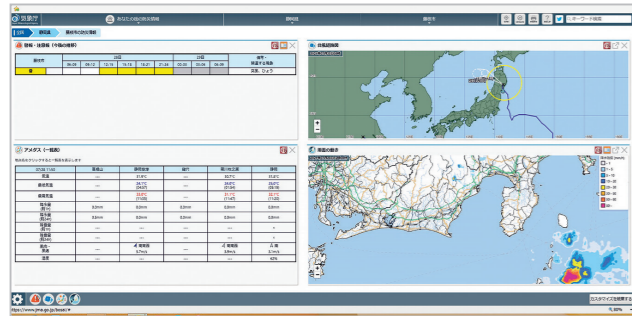
- 非常持ち出し品の準備をしておこう
- 停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオの準備をしておこう
- 断水に備えて飲料水を確保しておこう
- 浴槽に水を張るなどして、生活用水を確保しておこう
- 浸水などのおそれのある場所では、食料品・衣類・寝具などを高い所へ移動しておこう
- いざという時に避難する場所を確認しておこう



※屋根などの高所作業を行う場合は、十分に安全に配慮しましょう。

冊子「防災・減災お役立ちガイド～風水害編～」(愛知県防災局)から引用

気象情報、防災情報などを入手しよう！



気象庁静岡地方気象台ホームページ

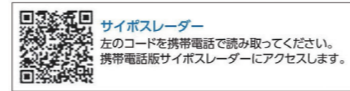
<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>
 気象庁静岡地方気象台では、次々刻々最新の警報や注意報などの防災気象情報を発表し、関係機関へ直ちに伝達するとともに、テレビやラジオの気象番組などを通じて市民にお知らせしています。
 静岡地方気象台ホームページのトップページでは、静岡県の注意報・警報の発表状況、雨量レーダー及び天気予報が画像により確認でき、また、メニュー選択により、週間天気予報、観測統計資料及び気象の知識など、さまざまな気象情報を入手することができます。

静岡県土木総合防災情報システム(通称:サイポスレーダー)

パソコン：<http://sipos.pref.shizuoka.jp/> スマートフォン・携帯電話：<http://sipos.shizuoka2.jp/m/>



「サイポスレーダー」では、天気予報(旧市町単位のピンポイント天気、週間予報、短期予報)、雨量・水位情報(藤枝市内では雨量観測4箇所、水位観測7箇所の情報が確認できます。)、台風情報、土砂災害警戒情報、さらに国、県が管理する河川・海岸・道路のライブカメラ映像など広範囲な気象、防災情報を、パソコンや携帯電話で確認できます。



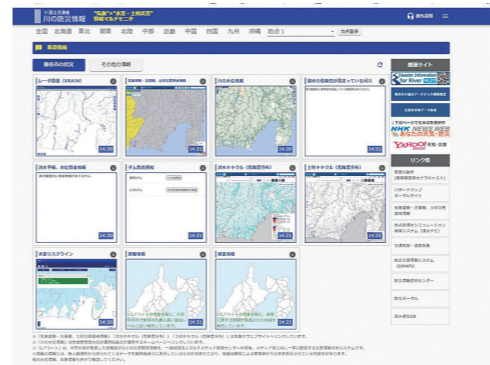
河川水位・雨量観測システム(藤枝市)

「河川水位・雨量観測システム」では、水害等に備え市内の河川や施設に水位計・雨量計を取り付け、水位や雨量を観測するシステムです。現在、市内21基(水位計19基、雨量計2基)に設置しています。

PCやスマホから簡単アクセス!!



川の防災情報(国土交通省) <http://www.river.go.jp/>



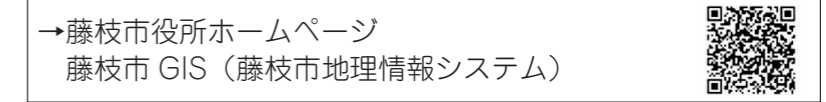
「川の防災情報」では、各観測所の雨量や各河川の水位を10分間隔で確認ができ、各河川が現時点で危険な状態に向かっているかどうかを判断する目安となる洪水予報・水防警報・ダム放流についても確認することができます。
 また、雨量については、従来型レーダー(川の防災情報)ではとらえることができなかった局所的豪雨(ゲリラ豪雨)を詳細で即時に観測可能な「XRAIN」により、リアルタイム(1~2分間隔)で確認することができます。



藤枝市GIS(藤枝市地理情報システム)

<https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/fujiedagis/index.html>

藤枝市では、洪水や土砂災害、地震災害などに備えるため、危機管理用GIS(地理情報システム)を構築しました。土砂災害・洪水ハザードマップをはじめ、避難情報や指定避難場所の情報などを地図上で確認することができます。
 想定浸水深マップでは、瀬戸川水系(瀬戸川・朝比奈川・葉梨川)、大井川水系(大井川)、栃山川水系(栃山川・木屋川)を対象に、「想定最大規模の降雨」によって堤防決壊や越流が発生したときに想定される「浸水区域内の各地点における浸水深」を地図上に表示して確認することができます。



地上デジタル放送のデータ放送



データ放送トップ画面(NHK)



避難情報は、藤枝市から発表があれば表示されます。

身近な地上デジタル放送のデータ放送でも、防災情報(河川情報)を確認することができます。
 テレビ番組を視聴中にリモコンの「dボタン」から画面を切替え、情報を表示します。
 藤枝市では、NHK総合、SBS静岡放送などで情報の確認ができます。